

【PMGS機能】

- ☑ 内蔵パテントマップガイダンスの紹介



PMGS機能(1)



複数の分類コードを串刺しで検索！！

▶ 内蔵されたパテントマップ・ガイダンス



▶ ここでの注意ポイント！

■ 検索条件を入力 → 検索実行をクリック

『PMGS』ボタンをクリックすると、PMGSブラウザが起動します。
 検索条件を入力し、「検索実行」ボタンをクリックすると、分類コードの意味が表示されます。
 左画面には検索結果が一覧表示され、右画面には該当分類コードとその上位コード、左下画面には、下位コードが表示されます。

コードをダブルクリックするか、『PMGSツリー』タブをクリックすると、左画面にコードがツリー表示されます。

■ キーワード検索

キーワードを入力してコードを検索します。
 複数のキーワードを入力する場合は、半角プラス「+」で区切ります。

■ コード検索

分類コードを入力して検索します。
 複数のコードを入力する場合は、改行で区切ります。

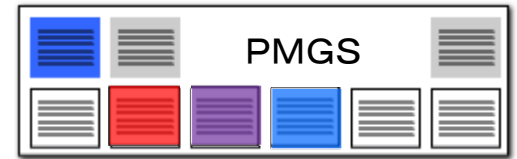
The screenshot shows the PMGS browser interface. At the top, there's a search bar with the keyword 'テレビ' (TV) and a '検索実行' (Search) button. Below it, a table lists search results with columns for '種類' (Class), 'コード' (Code), and '説明' (Description). A red arrow points to the 'PMGSツリー' (PMGS Tree) view, which shows a hierarchical tree of classification codes. A red box highlights a specific code 'H04N 7/00' in the tree, and a red arrow points to a search input field at the bottom right containing 'H04N 7/00'.

種類	コード	説明
IPC8	H04B	1/06 受信機 (増幅の制御H04B)
IPC8	H04H	7/00 スタジオ設備 (テレビジョン方式の走査)
IPC8	H04J	多重通信 (伝送一般H04J)
IPC8	H04K	1/00 秘密通信 (暗号化または暗号化)
IPC8	H04M	3/56 幾人かの加入者を1つ
IPC8	H04N	画像通信, 例. テレビジョン方式の走査
IPC8	H04N	3/00 テレビジョン方式の走査の

ツリー表示でも確認できる



PMGS機能(2)



分類コードの意味をその場で確認できる！！

▶ ダブルクリックでPMGSブラウザが起動

▶ ここでの注意ポイント！

ばっとマイニング J P 64bit Ver.7.15.9

ファイル(F) 表示(V) システム(S) ウィンドウ(W) ヘルプ(H) PMGS(P) コード説明(Z) 引用公報(Y) ばっとクリップ(8) ばっとごま

文書ブラウザ 3件 代表図ブラウザ

総合ランキング

抽出条件

抽出条件

検索項目

↓グループ有効

条件

文字一致

文字一致

文字一致

PMGSブラウザ

ウィンドウ(W)

キーワード検索

コード検索

検索対象コード (改行区切りで複数入力可)

G08G 1/16

当該コードがない場合、検索可能な上位のコードを取得

PMGSツリー

検索結果

種類	コード	説明
IPC8	G08G 1/16	・衝突防止システム [2, 8]
IPC7	G08G 1/16	・衝突防止システム「2」
IPC6	G08G 1/16	・衝突防止システム「2」
IPC5	G08G 1/16	・衝突防止システム

コードの意味が確認できる

選択されたコードの親コード

種類	コード
IPC8	G
IPC8	G08
IPC8	G08G
IPC8	G08G 1/00
IPC8	G08G 1/16

選択されたコードの子コード

種類	コード
IPC8	G08G 1/02
IPC8	G01C 21/00

文書ブラウザ

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ウィンドウ(W)

メインワード

3件表示

マークするワード

自動表示

PDF

代表図

PDFを表示(R)

表示項目

文書一覧

ユーザーメモ1

ユーザーメモ2

ユーザーメモ3

国際特許分類

5

IPC

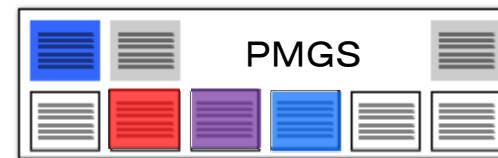
G05D 1/02

G01C 21/00

クリックするとPMGSブラウザが起動し、コードの意味が確認できる



PMGS機能(3)



該当コードがない場合の動作を設定

▶ PMGS機能の設定

環境設定

フォルダ/URL 表示 文字列処理 特許データ関連 その他

PMGSの設定

文書ブラウザからIPCを参照する時、国際特許分類の版情報と同じ版のIPCを参照

特許コードの取得(表示)方法

特許コード取得(表示)時、親階層の説明を含める

各親階層の最大文字数 10

階層間の区切り文字 >

特許コード取得(表示)時、当該コードの情報がない場合は【該当コードなし】と表示

その他

ファイル読み込み時に、引用情報を抽出

ファイル読み込み時に、コード説明を取得

1999年(平成11年)以前の出願・公報番号を和暦で表示

項目名をグリッドに表示

OK キャンセル

▶ ここでの注意ポイント!

■ 総合ランキングから

PMGSの設定は『環境設定』で行います。IPCの検索対象を、たとえば8版だけに限定するか、それともすべての版を対象にするか、設定することができます。

『特許コード取得(表示)時、親階層の説明を含める』…チェックを入れると、特許分類コードの説明表示に、親階層の説明を含めることができます。

説明表示をシンプルにしたい場合はチェックを外します。

各親階層の最大文字数、階層間の区切り文字を指定することができます。

『特許コード取得(表示)時、当該コードがない場合は【当該コードなし】と表示』…当該コードの説明がない場合に、空白表示にするか、【当該コード無し】と表示するかを選択することができます。